

そうか 市議会報

年4回 毎定例会後発行

188

平成21年2月発行
編集 議会運営委員会
発行 草加市議会
草加市高砂1-1-1
☎048(922)2489 議事課直通

<http://www.soka-shigikai-unet.ocn.ne.jp>

おもな内容

- 新しい議会人事..... 1ページ
- 市長提出議案の概要..... 2ページ
- 市政に対する一般質問..... 2~3ページ
- 市長提出議案の議決結果..... 3ページ
- 委員会提出議案の概要と議決結果... 4ページ
- 議員提出議案の概要と議決結果..... 4ページ

12月定例会

**草加市国民健康保険条例の一部改正など26議案と
委員会提出2議案、議員提出7議案を可決**

平成20年12月定例会は、12月4日から12月17日までの14日間にわたって開かれました。12月4日の会議の冒頭には、議長・副議長の辞任に伴う正・副議長の選挙が行われ、以降、新体制のもと市長から提出された26議案を原案どおり可決・同意しました。委員会提出議案は、学校施設の修繕に関する決議など2議案が提出され可決しました。議員提出議案は、暮らせる年金の実現を求める意見書など8議案が提出され、7議案を可決しました。市長提出議案では、6人の議員が質疑を行い、市政に対する一般質問では、15人の議員が4日間にわたり諸施策について執行部の方針や見解をそれぞれたずねました。



議長に **大久保和敏** 議員
副議長に **小川 利八** 議員

12月4日、正・副議長の辞任に伴い行われた選挙で議長に大久保和敏議員（公明党、58歳）、副議長に小川利八議員（平成クラブ、41歳）が選出されました。今回の議会人事は、芝野勝利前議長及び松井優美子前副議長から、一身上の都合により辞職したい旨の意向が示され、定例会開会前から各会派交渉会（各代表者会議）で協議されましたが、全員一致による指名推選が成立せず、正・副議長については、投票による選挙が行われました。選挙の結果は次のとおりです。

監査委員に
浅井康雄 議員

瀨戸健一郎前監査委員から、一身上の都合により辞職したい旨の意向が示されたため、12月4日に市長から議案が提出され、投票による採決が行われました。投票の結果、後任の監査委員として浅井康雄議員（自由民主、60歳）の選任に同意しました。投票の結果は次のとおりです。

議員	有効投票	有効投票中	投票総数
大久保和敏 議員	29票	30票	30票
大野三三子 議員	25票	4票	29票
小川利八 議員	26票	30票	30票
平野厚子 議員	4票	26票	30票

平成20年12月定例会日程

- 12月4日(木).. 開会、議席の一部変更、正・副議長の選挙、市長提出議案の上程（第96号議案）・質疑・討論・採決、常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任、常任委員会（総務文教、福祉子ども、建設環境委員会）議会運営委員会、学校施設修繕等調査特別委員長報告・質疑、委員会提出議案の上程・質疑・討論・採決、調査終了の議決、市長提出議案の上程
- 12月8日(月).. 市長提出議案に対する質疑、市長追加提出議案の上程・質疑、市政に対する一般質問
- 12月9日(火).. 市政に対する一般質問
- 12月10日(水).. 市政に対する一般質問
- 12月11日(木).. 市政に対する一般質問、第94号議案に係る参考資料の一部訂正、議案及び請願の各常任委員会付託（第95号議案は付託省略）
- 12月12日(金).. 常任委員会（総務文教、福祉子ども、建設環境委員会）
- 12月17日(水).. 議案及び請願の上程、各常任委員長報告・質疑・討論・採決、委員会提出議案の上程・質疑・討論・採決、議員提出議案の上程・質疑・討論・採決、議員派遣の議決、閉会

議長
大久保和敏



《主な経歴》
市議会議員 4期
副議長
平成12年12月～平成13年12月
監査委員
平成14年11月～平成15年12月

副議長
小川利八



《主な経歴》
市議会議員 3期
建設委員会委員長
平成16年12月～平成18年11月
一般会計決算特別委員会委員長
平成16年9月～平成16年12月

監査委員
浅井康雄



《主な経歴》
市議会議員 5期
議長
平成12年12月～平成13年12月
監査委員
平成7年12月～平成8年12月

市長提出山議案

予算

今定例会提出の市長提出議案は、26議案中、人事案件を除く24議案が各所管の委員会に付託され、審査が行われました。ここに掲載したものは、市長提出議案の主なものについて提案理由の説明をもとに要約したものです。

平成20年度
草加市一般会計
補正予算(第3号)
歳入歳出それぞれ6億6429万8000円を追加

し、予算総額を62.6億6989万7000円とするものです。

歳入は、主に国庫支出金、県支出金の追加及び市債の減額を行うものです。

歳出は、主にスポーツ振興事業費、こども医療費・ひとり親家庭等医療費支給事業費、生活保護事業費等の追加及び今様・草加宿綾瀬川左岸広場再生整備事業

条例

草加市国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令の一部改正により、出産育児一時金を改定するものです。

平成21年1月1日より産科医療補償制度が創設され、被保険者が出産に際して負担する費用の増加が見込まれることから、必要があると思われる場合は、出産育児一時金の支給額について3万円を上限として加算した額を支給するものです。

施行期日は、平成21年1月1日。

費等の減額を行うとともに、人件費の過不足調整を行うものです。

契約

さかえ保育園・(仮称)子育て支援センター建設工事(建築工事)請負契約の締結

園舎建て替えによる保育園の改善並びに子育て支援及び発達支援の拠点の整備を図るため、地方自治法

及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を求めるものです。

契約金額は4億6620万円です。齋藤工業株式会社、埼玉東支店と請負契約を締結するものです。

なお、契約方法につきましては、一般競争入札に付したものです。

工事場所から発見された地中障害物を除去し、搬出する残土の処分方法を変更するため5145万円の増額が生じ、契約金額18億7845万円です。極東開発工業株式会社と請負契約の変更契約を締結するものです。

人事

人権擁護委員の推薦
高橋 昌夫氏

平成21年3月31日をもって任期満了となる高橋昌夫氏(清門町44番地)を引き続き同委員会委員として推薦することに意見を求めるものです。

市政に対する一般質問

ここに掲載したものは、すべての質問の中から1人の議員につき1項目を選び、質問、答弁の要旨を記したものです。(掲載は発言順です)

河川の管理と浄化方法は

〔質問〕丹羽議員「環境問題は、大気環境のみならず、水環境についても考えなければならぬ。草加市は市内を流れる綾瀬川の全国ワーストワン脱却のため、公共下水道の整備事業に積極的に取り組んできた。そこで、市内を流れる河川等はどのように管理しているのか。河川ごとの浄化方法は、

〔答弁〕市民生活部長「油の流出等の水質異常事故は広範囲にわたり魚類等に多大な影響を及ぼす場合があるため、国・県において定期的なパトロールを行い、早期発見により影響が少なくなるよう努めている。河川の水を取り入れ浄化してから戻す方法の浄化施設を谷田用水、古綾

な取り組みを行っているのか。市民用の抗インフルエンザ薬の購入・備蓄も検討するべきではないか。

〔答弁〕総合政策部長「平成16年に策定した危機管理初動対応マニュアルで既に定めているが、まだ十分なものであり改訂作業を行っている。感染対策については、一つの自治体だけではなく、広域で対応することが求められることから、国・県と連携を図り進めていく。市民用の備蓄を行う必要性は十分認識している。多額の経費が必要になることから、市の厳しい財政状況の中で、既存の施策、財源との調整が大きな課題である。

新型インフルエンザの取り組みと対応は

〔質問〕西沢議員「新型インフルエンザが発生し、大流行するのではと懸念されている。厚生労働省は、新型インフルエンザが国内で発生したときには最悪64万人が死亡するとの推計を発表した。さいたま市では今年度と来年度で30万人分の抗インフルエンザ薬を購入することを決めた。そこで、草加市ではどのような

〔質問〕浅井喜久男議員「最近、新聞やテレビなどで医師不足による産婦人科や小児科の閉鎖に伴い、救急患者のたらい回しが問題になっている。私たちの身の回りでも救急の方や交通事故などの患者を病院へ搬送するときに、病院に確認で

救急患者搬送に関する取り組みは

〔質問〕飯塚議員「公明党では、全児童対策として放課後子ども教室の実施を強く要望してきた。当初は人員の問題、学校施設の問題



谷塚児童クラブ

市民農園を拡大できない理由は

〔質問〕秋山議員「農業従事者の高齢化や後継者不足などが深刻な状況にあり、農地の荒廃や減少を無くすため、耕作放棄地など遊休農地の有効活用が求められている。市民農園は、市民と農家がそれぞれのメリットを感じる事が出来、多くの利用者から喜ばれており、現在はキャンセル待ちの状況となっている。市民農園を拡大するべきであり、市では農家の方に協力をお願いしているとのことだが、農家の方の理解が得られない理由は、

〔答弁〕自治文化部長「相続税の納税猶予を受けている農地は、自ら耕作をしなければならず、市民農園として貸し出すことが不可能

乗り合いタクシー実現への取り組みを

〔質問〕佐々木議員「全国的にバス路線の廃止が問題になり、都心においても大きな財政負担から廃止せざるを得ない状況に追い込まれている。一方で高齢化により、お年寄りに使いやすい交通機関が求められているのが現状である。そこで、市内タクシー業者5社の共同運行として乗り合いタクシーの実現に向け取り組みをすべきではないか。

〔答弁〕市民生活部長「交通弱者等の交通手段として「ミニミニバス」と同様に有効であり、コスト面では「ミニミニバス」より優位



草加駅前待機するタクシー

予算編成に向けての市長の考え方は

〔質問〕新井議員「木下市長が誕生し今回で8回目の予算編成になり、言い換えれば2期目最後の予算編成である。この1年間は不況生活不安の年であり、国は景気対策を重点にしております。従来の財政再建等とは逆行していることから、予算編成に矛盾が出ないか心配しているところである。市民生活を守る、お年寄り

〔答弁〕市長「平成21年度においても現下の厳しい社会環境や財政状況の激しい変化は増していくものと考えている。一方、様々な施策を着実に推進していかねばならないことは言うまでもない。平成21年度予算編成方針では、安全安心の充実、地域社会の活力、子どもたちの健やかな成長を重点として明示した。しかし全体のバランスも大変重要であり、その点も留意しながら全体としての予算編成に臨んでいる。

市長提出議案の議決結果

議案名	議決結果
第73号議案 平成20年度草加市一般会計補正予算(第3号)	原案可決(多数)
第74号議案 平成20年度草加市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全員)
第75号議案 平成20年度草加都市計画新田西部土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全員)
第76号議案 平成20年度草加市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全員)
第77号議案 草加市立図書館協議会条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員)
第78号議案 草加市立歴史民俗資料館設置及び管理条例の制定について	原案可決(全員)
第79号議案 草加市開発事業等の手続及び基準等に関する条例及び草加市旅館業の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員)
第80号議案 (仮称)草加市リサイクルセンター整備事業請負契約の変更契約の締結について	原案可決(全員)
第81号議案 財産の取得について	原案可決(全員)
第82号議案 訴訟上の和解について	原案可決(全員)
第83号議案 指定管理者の指定について	原案可決(全員)
第84号議案 指定管理者の指定について	原案可決(全員)
第85号議案 指定管理者の指定について	原案可決(全員)
第86号議案 指定管理者の指定について	原案可決(全員)
第87号議案 指定管理者の指定について	原案可決(多数)
第88号議案 指定管理者の指定について	原案可決(全員)
第89号議案 指定管理者の指定について	原案可決(全員)
第90号議案 指定管理者の指定について	原案可決(全員)
第91号議案 指定管理者の指定について	原案可決(全員)
第92号議案 指定管理者の指定について	原案可決(全員)
第93号議案 市道路線の廃止について	原案可決(全員)
第94号議案 市道路線の認定について	原案可決(全員)
第95号議案 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意(全員)
第96号議案 監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意(多数)
第97号議案 草加市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員)
第98号議案 さかえ保育園・(仮称)子育て支援センター建設工事(建築工事)請負契約の締結について	原案可決(全員)

財団法人が管理の施設を直営にするのか

「質問」斎藤議員 財団法人である文化協会、体育協会及びみどりの協会が管理している施設を平成21年度から直営にすることを検討しているという話を聞いています。三つの協会で働いている方の身分を検討課題として話を進めるのは余りにも無責任であると考えます。また、既に来年度予算の積算が始まっている中で余りにも時間が過ぎ過ぎるが、職員は身分はどうなるのか。スポーツ団体等の各関連団体との関係は、3協会とは話し合いを持たれたのか。

「答弁」総務部長 今後の検討課題であるが、施設管理、運営等に職員が必要となるため、新たな職員の採用が生ずるものと考えており、採用試験を実施して雇用することになる。体育協会及び文化協会は組織を存続し、市との協力・協働のもとで各団体の活動が行われることになる。また、みどりの協会は、存続について検討する必要はある。今後、各協会に文書で調整したい旨の申し入れをしていきたい。

営利企業が保育事業に参入するのは問題ではないか

「質問」平野議員 首都圏を中心に保育事業を展開していたハッピースマイルが10月31日に突如として閉鎖された。草加市内にも市が事業を委託している家庭保育室があったが、市から委託料が支払われたのか、



「質問」大野議員 11月20日の広報「そうか」に綾瀬川左岸広場を含む都市計画公園の区域変更のお知らせが載っていた。綾瀬川には既に2箇所のラグーンが造られ、N.T.T住宅の買収に15億円もかけてまで3箇所のラグーンを造る必要はないと考えるが、市民から意見を募集した結果は、深刻な経済危機の中、無駄遣いはやめるべきであるが、計画を中止できない理由。この大変な状況で市民の暮らしを守る、高齢者等への福祉を少しでも充実するための施策の方が大事ではないか。

また保護者が前払いで支払った保育料は返還されるのか

「答弁」子ども未来部長 保育が実施された10月分まで支払われている。また保護者からの相談は寄せられていないが、未返還の保育料があった場合は適正な理由で排除することは困難である。

綾瀬川のラグーン整備

「答弁」都市整備部長 全体で132件の意見が出され、賛成が10件、反対が113件、その他が9件となっている。補助金や国の支援を受け、市の財政負担を軽減する中で進めていきたいと考えており、特段の理由はない。

谷塚駅西口整備

「質問」須永議員 谷塚駅西口の整備については、いまだに問題が解決されず、方向性も定まっていらない。現在、谷塚まちづくり協議会が立ち上がっており、既に2年以上活動をしていますが、今後の協議会の存在というものが大変重要な要素になってくると思ってい

南関東大地震の被害規模想定は

「質問」須永議員 阪神・淡路大震災の惨劇からは、13年の月日が経過した。9月に発行された埼玉県の広報誌「彩の国だより」では、南関東におけるマグニチュード7クラスの地震が発生する確率は今後10年間で30%、今後30年間で70%と報告され、いつ大地震が起きてもおかしくない現状である。そこで、草加市における地震規模と被害をどのように想定しているのか。

ごみカレンダー

「質問」関議員 家庭ごみを出すときに家庭ごみの分け方、出し方のごみカレンダーを見て集積所に出していると思うが、現在配布しているごみカレンダーは一枚もので両面に書かれていることから、張ってしま

バスポートの発給事務

「質問」瀬戸議員 今までの埼玉県のバスポートセンターで発行していたバスポートの発給事務が草加市で行われるようになり、年間約9000通のバスポートが発行されている。一方これにかかる予算は年間約2900万円、事務移譲に伴い埼玉県から移譲された予算は6分の1に当たる500万円しかない。現在係長級職員2名体制で行っている事務を1名の規模なので、係長1名体制で事務を行うようなコスト意識を持たないといけないのではないか。また、埼玉県に対してもう少し予算を下すよう要望するべきだと思

市民生活部長

「答弁」市民生活部長 現在草加市で作成しているごみカレンダーは一枚もので両面印刷ということで見張ってしまうと表面しか見られないことや情報量も多

歴史民俗資料館 展示室の拡充は

「質問」今村議員 草加市歴史民俗資料館は、国の登録有形文化財に登録されたことに伴い、国民全体の文化遺産となった。しかし寄付などによって集められた収蔵資料は1524点で、展示されている資料は511点と半分は満たない。そこで、収蔵庫を別に造り、展示室の拡充はできないか。市民から収集した文書類がまだに箱に詰め込まれ、色々な場所に分散して収納されているが、1個所に集めることはできないか。収蔵資料台帳整理のため職員を増やせないか。

谷塚駅西口整備

「質問」須永議員 谷塚駅西口の整備については、いまだに問題が解決されず、方向性も定まっていらない。現在、谷塚まちづくり協議会が立ち上がり、既に2年以上活動をしていますが、今後の協議会の存在というものが大変重要な要素になってくると思ってい

南関東大地震の被害規模想定は

「質問」須永議員 阪神・淡路大震災の惨劇からは、13年の月日が経過した。9月に発行された埼玉県の広報誌「彩の国だより」では、南関東におけるマグニチュード7クラスの地震が発生する確率は今後10年間で30%、今後30年間で70%と報告され、いつ大地震が起きてもおかしくない現状である。そこで、草加市における地震規模と被害をどのように想定しているのか。

ごみカレンダー

「質問」関議員 家庭ごみを出すときに家庭ごみの分け方、出し方のごみカレンダーを見て集積所に出していると思うが、現在配布しているごみカレンダーは一枚もので両面に書かれていることから、張ってしま

バスポートの発給事務

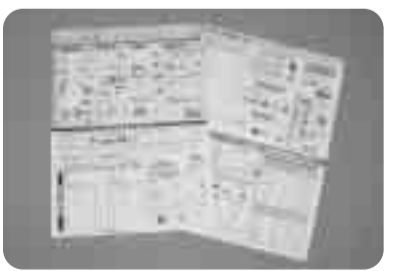
「質問」瀬戸議員 今までの埼玉県のバスポートセンターで発行していたバスポートの発給事務が草加市で行われるようになり、年間約9000通のバスポートが発行されている。一方これにかかる予算は年間約2900万円、事務移譲に伴い埼玉県から移譲された予算は6分の1に当たる500万円しかない。現在係長級職員2名体制で行っている事務を1名の規模なので、係長1名体制で事務を行うようなコスト意識を持たないといけないのではないか。また、埼玉県に対してもう少し予算を下すよう要望するべきだと思

市民生活部長

「答弁」市民生活部長 現在草加市で作成しているごみカレンダーは一枚もので両面印刷ということで見張ってしまうと表面しか見られないことや情報量も多



谷塚駅西口



「答弁」市民生活部長 現在草加市で作成しているごみカレンダーは一枚もので両面印刷ということで見張ってしまうと表面しか見られないことや情報量も多

「答弁」市長 現在のバスポート発給事務はより効率化していく余地はあると認識している。手数料の内訳は国に1万4000円、県に2000円ということである。県も採算がとれていないのではないかと考えており、市と県が連携して国に対して負担の在り方が正しいかどうかを提言していく必要もあるのではないかと考えている。

議員提出議案

議員提出議案は、「混合型血管奇形」の難病指定を求める意見書など、8議案が提出され、7議案を可決しました。可決した意見書は、関係行政庁へ送付しました。(内容は要旨を掲載)

「混合型血管奇形」の難病指定を求める意見書

「混合型血管奇形」の原因が明らかではないため、病気の解明や治療方法も確立されておらず、医療や生活の支援もないため、患者や家族にとって精神的、かつ経済的な負担が重くのしかかっている。よって政府においては、「混合型血管奇形」を早期に難病指定し、一刻も早く原因の解明と治療方法の確立に着手することを求める。

原案可決(全員)

直しや、市町村ごとの柔軟な決定ができるよう配慮すること

原案可決(全員)

長時間労働や日雇派遣など労働法制の改正を求める意見書

安心の介護サービスの確保を求める意見書

介護報酬の改定に当たっては、介護事業の経営実態調査に基づき、地域における介護サービスの確保に実施できるよう、サービスごとの人の配置や処遇などに十分留意の上、適切な引き上げを図ること

介護報酬の引き上げが、第1号被保険者の保険料の引き上げにつながるよう、国において特段の措置を行うこと。また、介護保険料の設定については、保険料の所得比例方式への見直し、近年人々のライフスタイルや価値観が多様化する中で、働き方や子育て支援な

「仕事と生活の調和」が実現した社会の構築に関する決議

どの社会的基盤は、必ずしもその変化に十分対応できるものとなっていない。「仕事と生活の調和」が実現した社会を構築するため、憲章及び行動指針を踏まえ、さらなる取り組みを推進するよう求める。

原案可決(全員)

老齢年金制度の見直しを行うこと

障害基礎年金等の配偶者の加算制度を見直すこと

基礎年金の国庫負担割合を平成21年4月から2分の1に引き上げること

基礎年金の加算制度の創設や受給資格期間の10年までの短縮、追納期間の延長など、無年金・低年金対策を拡充すること

高齢者の就労を促進し所得向上に資するよう、在職

委員会提出議案

委員会提出議案は、「学校施設の修繕に関する決議」など2議案が提出され、すべてを可決しました。可決した意見書は、関係行政庁へ送付しました。(内容は要旨を掲載)

学校施設の修繕に関する決議

請願

12月定例会で採択された請願

件名

請願者

独立行政法人都市再生機構が2009年4月の家賃値上げを行わないこと

草加市松原一丁目2-6号棟1階 草加松原団地自治会 会長代行 安田昌晃氏

権限移譲に伴う税源移譲の見直しを求める意見書

原案可決(全員)

公共工事における労働条件の確保及び「公契約法」の制定を求める意見書

公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の付帯決議事項について、実効ある施策を実施すること

公共工事において、建設労働者の適正な賃金が確保されるよう、「公契約法」の制定を推進すること

原案可決(全員)

否決された議案 アナログ放送の暫定的継続を求める意見書

原案可決(全員)

学校施設修繕等調査特別委員会 最終報告を行い調査終了

学校施設修繕等調査特別委員会は平成20年9月25日に設置され、これまでに4回の委員会を開催しましたが、今定例会において最終の委員長報告を行い、すべての調査を終了しました。以下はその報告をもとに、委員会での主な調査の概要をまとめたものです。

第1回委員会は、9月25日に開催し、正・副委員長の互選を行い、調査の進め方について協議しました。

第2回委員会は、10月10日に開催し、教育委員会からの説明を受けたところ、ほぼ100%近い特命での発注率、発注業者の偏り、50万円以下の金額に恣意的に分割した発注など、問題ある事務処理についての質問等がありました。特に50万円以下の金額への分割発注については、平成18年度の定例監査において要望事項として、更に平成19

費や介護保険料の負担増などで居住者の暮らしは厳しさを増している。よって、UR賃貸住宅居住者の生活実態にかんがみ、2009年4月の継続居住者の家賃改定に際し、家賃の値上げは行わないこと

UR賃貸住宅の高家賃を

引き下げ、空き家をなくすこと

家賃制度と改定ルールについて、居住者の収入に応じ負担能力を考慮する方式に改善すること

独立行政法人都市再生機構法案に対する衆参両院の付帯決議事項を実施し、高齢者や収入低下が著しい居住者の居住の安定を図るため万全の措置を講ずること

原案可決(全員)

及び当時の担当者等を説明員として出席を求め、背景や認識等について質問しました。また、見積書と請書の金額の相違などについても質問がなされました。

第4回委員会は、11月7日に開催し、花栗小学校におけるドア修繕について、虚偽文書の作成と刑法の認識、10月16日に行われた文書訓告等の処分の位置づけ、監査委員への改善の報告等についての質問がありました。

また、委員会のまとめとして、問題点の整理と今後の在り方について協議を行い、虚偽文書の作成に対する責任の所在の明確化と事務処理の早期改善を促すため、「学校施設の修繕に関する決議」を、委員会として本会議に提出することに決し、調査を終了しました。

第3回委員会は、10月20日に開催し、平成18年度の花栗小学校におけるドア修繕を中心に、現在の担当者

草加市が加盟している埼玉県都市競艇組合の配分金(平成19年度は5000万円)は、都市整備や教育、福祉施設の整備等の事業に活用されています。戸田競艇(都市競艇組合主催)開催日は、2月9日~14日、2月18日~22日 問い合わせ 埼玉県都市競艇組合事務局 ☎048-823-8711

次の定例会は2月18日(水)からの予定です

問い合わせは議会事務局議事課まで ☎(922)2458